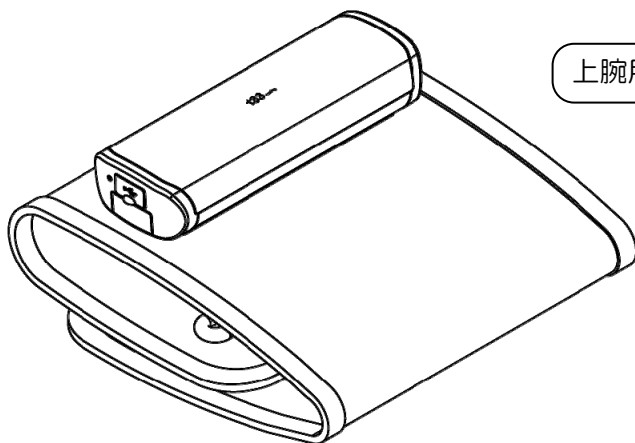


血圧計の使用法

UA-1200BLE 取扱説明書

(保証書付き)



上腕用

上腕の太さ：22～42cm

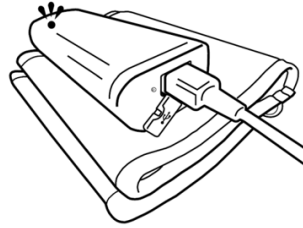
- このたびはお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 裏表紙が保証書になっていますので紛失しないように保管してください。

使い方

1

充電する

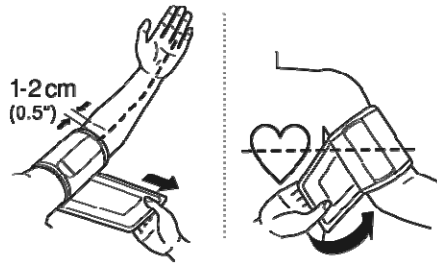
(☞ 16 ページ)



2

カフを正しく巻く

(☞ 23 ページ)

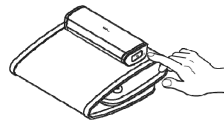


3

測定をする

開始/終了スイッチを
1回押してください。

(☞ 24~25 ページ)



4

測定結果を確認する

(☞ 24~25 ページ)



目次

ご使用になるまえに

安全上のご注意

<必ずお守りください>.....2

- 一般的な注意事項..... 3
- ACアダプタ/USB充電ケーブルの
取り扱いについて..... 5
- 点検・修理について..... 6
- 無線機能について..... 6

血圧測定の前まえに 8

確認しましょう..... 12

そろっていますか? 12

各部の名称と表示 13

血圧計本体 13

OLED表示..... 14

準備しましょう..... 16

本体を充電する 16

データ通信について..... 17

使いかた

測定をしましょう 22

3つの測定モード 22

カフの正しい巻き方..... 23

アプリを使用した測定.... 24

アプリを使用しない測定.. 25

測定に関してのお知らせ . 26

お手入れについて 27

お手入れと保管 27

血圧豆知識

血圧について 28

血圧とは 28

高血圧について 28

降圧目標..... 28

脈とは..... 29

IHBとは..... 29

IHBマークとは..... 30

IHBは不整脈?..... 30

困ったときは

血圧Q&A 31

Q&A 31

修理を依頼するまえに.....32

故障かな?と思ったら 32

技術資料 34

仕様・保証について

仕様について 37

仕様..... 37

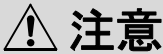
保証規定

保証書

安全上のご注意 <必ずお守りください>

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



誤った取り扱いをすると、人が傷害（*1）を負うことが想定されるか、または物的損害（*2）の発生が想定される内容を示します。

- *1：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないケガ、やけど、感電などをさします。
- *2：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどに関わる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



強制

ⓘは、指示する行為の**強制**（必ずすること）を示します。

具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。




注意

△は、**注意**を示します。

具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

● 一般的な注意事項

 **注意**



禁止

**測定結果をもとに、自己判断で治療しない
薬剤の服用および治療については医師の指示に従ってください。**
※ 守らないと、病気が悪化することがあります。

お子様だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
※ 守らないと、ケガ・事故の原因になります。

点滴・輸血中の人には使用しない
※ 守らないと、体調不良をおこすことがあります。

ケガをしている腕にカフを巻かない
※ 症状が悪化する可能性があります。

長時間、繰り返して測定をしない
※ 守らないと、ケガ・誤測定の原因になります。


血圧測定以外の目的で使用しない
※ 守らないと、事故・故障の原因になります。

可燃性・支燃性ガスを使用する環境では使用しない
※ 守らないと、火災・故障の原因になります。

カフを腕に巻かない状態で加圧しない
※ 守らないと、故障・誤作動の原因になります。

衝撃を加えたり、落下させない
※ 守らないと、故障の原因になります。

● 一般的な注意事項（つづき）

 **注意**



禁止

強い静電気や電磁波に近づけない

※ 守らないと、故障・誤作動の原因になります。

専用のカフ以外は使用しない

※ 守らないと、誤測定・誤作動の原因になります。

ぬれた手で取り扱わない

※ 守らないと、感電・故障の原因になります。



分解禁止

分解・修理・改造はしない

※ 守らないと、火災・感電・故障の原因になります。



強制

ペースメーカーなど（体内植込み型医用電気機器）を使用している人は、必ず医師とよく相談のうえ、影響のないことを確認してから使用する

※ 守らないと、病気が悪化することがあります。

腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師とよく相談のうえ、影響のないことを確認してから使用する

※ 守らないと、体調不良をおこすことがあります。


この取扱説明書をよく読み、理解してから使用する

※ 守らないと、事故・故障の原因になります。

本製品はリチウムイオン充電電池が内蔵されています。破棄する際は、お住まいの地方自治体の条例に従い破棄する。

※ 守らないと、火災・事故の原因になります。

● 一般的な注意事項（つづき）

 注意




強制

加圧値が 300mmHg を超えそうなときは、ただちに測定を中止する

※ 守らないと、圧迫により腕に一過性の内出血をおこすことがあります。

● ACアダプタ/USB 充電ケーブルの取り扱いについて

 注意



禁止

タコ足配線で使用しない

※ 守らないと、火災・感電・誤作動の原因になります。



強制

コンセントからACアダプタを抜くときは、ACアダプタ本体を持って抜く

血圧計からUSB充電ケーブルを抜くときは、コネクタ部を持って抜いてください。

※ 守らないと、火災・感電・故障の原因になります。

長時間使用しないときは、必ずコンセントからACアダプタを抜く

※ 守らないと、火災・感電の原因になります。



発火注意


専用のACアダプタ（AX-TB265）以外は使用しない

※ 守らないと、火災・感電・故障の原因になります。

AC100V以外の電源では使用しない

※ 守らないと、火災・誤作動の原因になります。

● ACアダプタ/USB 充電ケーブルの取り扱いについて（つづき）

 **注意**



発火注意

USB充電ケーブルを束にしない

※ 守らないと、火災・感電の原因になります。

USB充電ケーブルの上に物を置かない

※ 守らないと、火災・感電の原因になります。




感電注意

ぬれた手で、ACアダプタをコンセントから抜き差ししない

※ 守らないと、感電・ケガの原因になります。

● 点検・修理について

 **注意**



強制

異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、点検・修理を依頼する

※ 守らないと、事故・故障の原因になります。

● 無線機能について

 **警告**



強制

航空機や病院など、使用を禁止された区域では、使用しないでください。

電子機器や医用電気機器に影響をおよぼす場合があります。

自宅療養など、医療機関以外で埋め込み型心臓ペースメーカーおよび埋め込み型除細動器を使用する場合には、電波の影響について個別に医用電子機器メーカーなどにご確認ください。

● 無線機能について（つづき）

⚠ 注意



強制

この血圧計には、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局の無線設備として、工事設計認証を取得した無線設備を内蔵しています。そのため、本設備の無線機能を使用するとき無線局の免許は必要ありません。なお、日本国内でのみ使用できます。

本設備は工事設計認証を取得していますので、本設備を分解・改造すると法律で罰せられることがあります。

2.4GHz 付近の電波を通信している無線装置などの近くで本設備を使用した通信をすると、双方の処理速度がおちる場合があります。電子レンジ付近の磁場、静電気、電波障害が発生するところでは使用しないでください。（環境により電波が届かない場合があります。）

血圧測定の前

◎ ご家庭での血圧測定的重要性

高血圧は症状が出ないため放置する人が多く、糖尿病や肥満、高脂血症などと合併して心臓病や脳卒中になり、動悸や息切れなどの症状が出るようになってから体の異常に気づくため、病状がかなり進行してしまっている場合があるようです。

また、1年に1回の健康診断では、緊張から血圧値が高めに出ることが多く、1回の測定だけで高血圧かどうかの判断はできません。

病気の早期発見や合併症の発症を抑えるためにも、普段から家庭で血圧を測定し、記録しておくことが大切です。

早朝の血圧や日内変動などを含め、通常の高血圧値を知り、生活習慣の改善や治療に役立てましょう。

◎ 血圧は常に変動しています

血圧は心臓の動きに合わせて一拍ごとに変動する大変デリケートなものです。1日のうちご自分では気付かないうちに、いろいろな状況に応じて30～50mmHgの変動をすることがあります。

また、寒い時期は、体温の発散を防ぐために血管が収縮するため血圧が上昇しやすく、夏期は逆に血圧が低くなる傾向があるようです。

こうした外的要因のほかに、ストレスや感情の起伏といった精神的なものが原因で大きく変化することがあります。つまり、測るときの状況で測定値に大きな差が出てしまうわけです。

そこで、測定による誤りをできる限り防ぎ、正しい測定値を求めるためには、本人による継続的な測定が、大変重要になるわけです。

<血圧を変動させる主な要因>

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 運動 | 4. 入浴 | 7. 温度や環境の変化 |
| 2. 興奮や緊張 | 5. 飲酒、喫煙 | 8. 肥満 |
| 3. 食事 | 6. 睡眠不足 | 9. 降圧剤等の薬剤 |

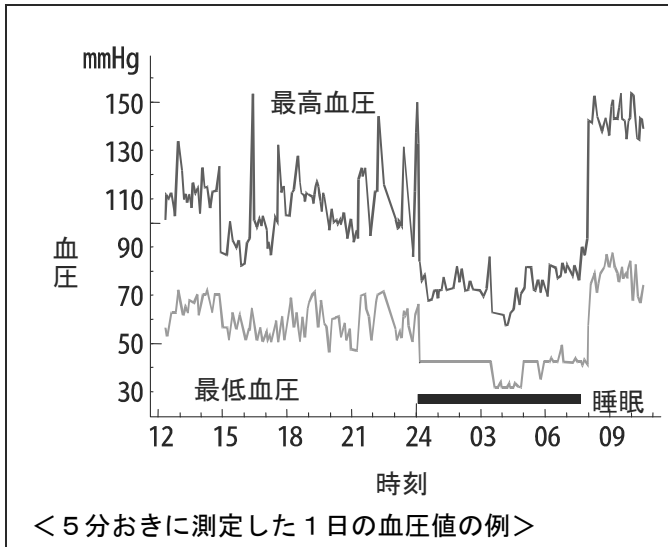
血圧測定のままに

測定のコツは、毎日同じ時間に、5分程度安静にしてから正しい姿勢で測定することです。

また、日常の血圧変動を知るには、起床時、食事前や就寝前など1日のうち何回か定期的に測定しましょう。

これらの血圧情報は医師の診断時に大変役に立ちます。

血圧値の判断は医師にご相談ください。



- 病院で 140/90mmHg 以上、家庭で 135/85mmHg 以上*の方は高血圧とされています。(☞ 11、28ページ)

*日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン 2019

◎ 病院と家庭で測定した値が違う場合があります

医師や看護師に血圧を測ってもらくと、一時的に緊張して家庭で測るよりも 20~30 mmHg 高くなる場合があります。

自宅でのご自分の平常値を知ることが大切です。

◎ 血圧は正しい姿勢で測定してください

正しい血圧を測定するために次のことを心掛けてください。

- 背筋を伸ばして、
姿勢よく座ってください。
- カフの中心が心臓の高さになるようにしてください。
- リラックスして、
安静にしてください。
- 体を動かしたり、
おしゃべりをしないでください。



お知らせ

- 血圧測定は動脈の血液の流れを一時的に止めるまで圧迫する必要があります。人によっては圧迫による一過性の赤い跡が見られることがあります。また、圧迫により一時的に腕に痛みやしびれを感じることがありますが、カフを外してしばらくすると治ります。

◎ 高血圧の症状とは

初期の高血圧症では、頭痛・肩こり・めまい・耳なり・動悸・息切れなどがおこりがちです。また、しびれや眼底出血がおこることもあります。頭痛は、とくに起床時に、後頭部に強い頭重感があります。ときには、吐き気を伴います。なお、こうした症状は血圧の急激な上昇によって現れることが多いのですが、血圧が高い状態が続くと、あまり自覚症状がなくなってしまうます。

高血圧気味の方は、症状が出ないからといって油断せず、定期的に血圧を測るなどして、健康管理には十分気をつけましょう。

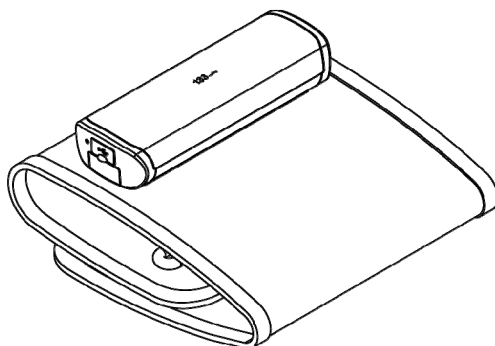
確認しましょう

そろっていますか？

最初に、次のものがそろっているか確認してください。

万一、不足のものがありましたら、お買い上げのお店または弊社お客さま相談センター（0120-514-016）までご連絡ください。

1 血圧計本体

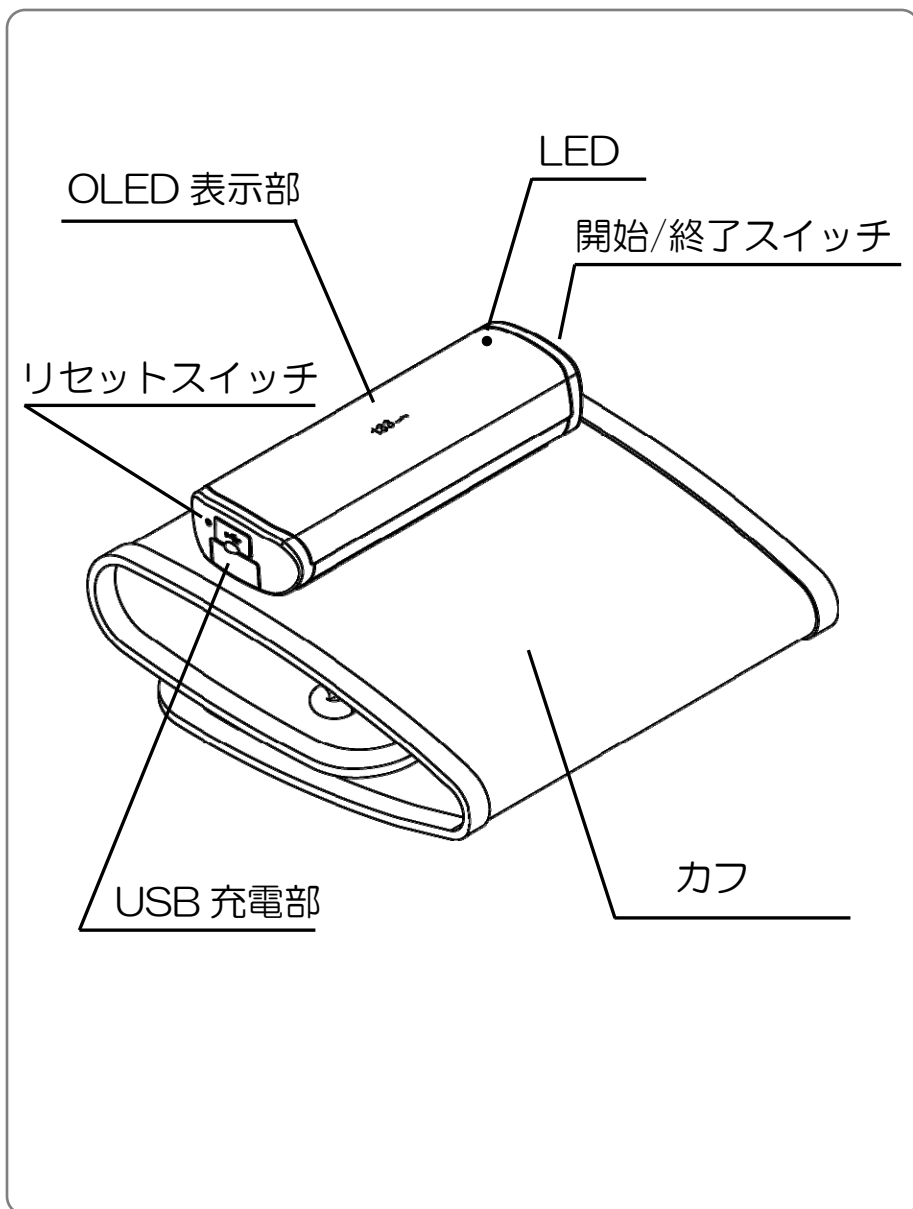


2 取扱説明書（保証書付き）・添付文書 USB 充電ケーブル





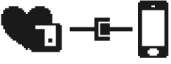
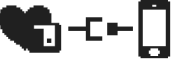


各部の名称と表示

血圧計本体








各部の名称と表示

OLED 表示

表示	内容	説明/対応
SYS	最高血圧	この表示の後、最高血圧値が表示されます。
DIA	最低血圧	この表示の後、最低血圧値が表示されます。
PUL	脈拍	この表示の後、脈拍値が表示されます。
	電池残量が少ない時に表示します	充電を行ってください。
	ユーザー選択モード	ユーザーを選択してください。
	血圧計とアプリが接続されました	—
	血圧計とアプリの接続が解除されました	—
	血圧測定中に表示します	腕や体を動かさないでください。
E PUL /min	脈拍が正確に測定されませんでした	カフを正しく巻きなおして、もう一度測定してください。
Err 1	測定中の動きによる血圧の不安定	腕や体を動かさないようにして、もう一度測定してください。
Err 3	カフが膨らまない	カフを正しく巻きなおして、もう一度測定してください。
Err 9	機器異常	リセットボタンを押してください。復帰しない場合は、修理依頼をお願いします。
	データ転送中	—

各部の名称と表示

OLED 表示

表示	内容	説明/対応
	機内モード	測定は出来るが通信状態が無効の時に点灯します
	体動検出	腕や体を動かさないようにして、測定してください。
	カフゆる巻き検出	カフを正しく巻きなおして、測定してください。
	ソフトウェアアップデート中	—
	IHB（不規則脈波）検出	測定中の脈間隔に、平均の脈間隔から±15%以上差のある脈があったときに点灯します または血圧測定中に、腕や血圧計を動かしたときに点灯します

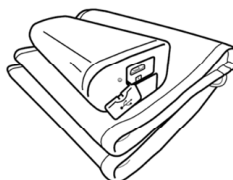
準備しましょう

本体を充電する

購入後初めてお使いになる時は、必ず十分に充電してください。
※電源をロックした状態で出荷しております。初回 USB 充電を行う事によりロックが解除され使用可能になります。

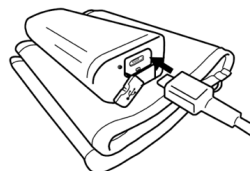
1

USB 充電コネクタカバー
を外してください。



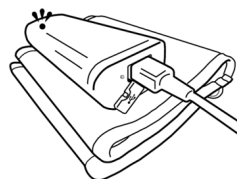
2

USB 充電ケーブルを接続
してください。



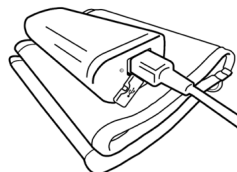
3

充電が開始されると赤色 LED
が点灯します。



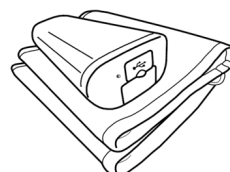
4

充電が完了すると赤色 LED が
消灯します。



5

USB 充電ケーブルを抜いて
USB コネクタカバーを戻して
ください。



データ通信について

Bluetooth®について

万一、本機から他の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに使用を停止してください。

良好な通信のために

- 通信相手とは見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能場合があります。
- Bluetooth®接続においては、無線 LAN その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境では使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- IEEE802.11g/b/nの無線 LAN 機器の近くで使用すると、互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切るか、使用場所を変更してください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

お知らせ

- 本機を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本機は Bluetooth®対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。

本製品の *Bluetooth*[®] の通信について

本機は、*Bluetooth*[®]無線機能を有しています。
以下の *Bluetooth*[®]機器と接続できます。

Bluetooth[®]の接続可能機器


- Bluetooth Low Energy に対応したスマートフォン

各機器は、データを受信するためのアプリケーションが必要です。
接続方法は、各機器のアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

モバイル機器との接続には「A&D Medical Connect」アプリをダウンロードしインストールする必要があります。



接続はアプリの指示に従ってください。

 **Bluetooth**[®] *Bluetooth*[®]機器は、*Bluetooth*[®]のロゴマークが記載されています。

Bluetooth[®]のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、A&Dはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

本製品の Bluetooth® の通信について

ペアリング

Bluetooth®機器は特定の接続相手と通信するためにペアリングが必要です。最初にペアリングを行うと、本製品の測定データはペアリングをしたスマートフォンに送られます。

本製品と Bluetooth®搭載のスマートフォンとのペアリングは、以下の手順で行います。また、スマートフォンのペアリングの説明書も参照してください。ペアリングウィザードが、準備されている場合は、そちらをお使いください。

1. スマートフォンをスマートフォンの説明書に従って、ペアリング可能な状態にします。本製品のペアリングは、スマートフォンのできるだけ近くで行ってください。
2. スマートフォンからアプリ
A&D Medical CONNECT を立ち上げてください。
アプリの測定開始を押すと「UA-1200BLE をペアに設定しますか？」と表示されます。
「ペア設定する」を押してください。
3. ペアリング完了すると血圧計 OLED 部に下図の様にペアリングされたことを表示します。



本製品の Bluetooth® の通信について

お知らせ

●ペアリング時の注意

ペアリングを行う際は、ほかの Bluetooth®機器の電源をオフにしてください。複数の機器のペアリングは同時にはできません。

本製品は 5 台の受信機器とのペアリング情報を記憶して、通信することが可能です。

測定データの受信ができなくなった場合は、再度ペアリングを試みてください。

受信機器によっては、設定などでペアリングを解除した後にペアリングを行ってください。

新たにペアリングする場合は、直前に通信した機器のペアリングが解除され、新たにペアリングされます。

ペアリング後の通信

ペアリング後の通信は、以下の手順で自動的に行われます。

受信機器は、通信可能状態にしておいてください。

1. 開始/終了スイッチを押して測定する。
2. 測定終了後、測定データを送信する。

お知らせ

●測定時の注意

本製品と受信機器との通信距離は、約 10m です。

この距離は周囲の環境によって短くなりますので、測定後データが届く距離を確認してください。

本製品の Bluetooth® の通信について

データの一時保管

外出時の測定等、受信機器が測定データを受信できなかった場合は、測定データは測定時刻とともに本製品に、自動的に最大各 ID100 データまで一時保管されます。100 データを超えた場合は最も古いデータが消去され、新しいデータが保管されます。

保管されたデータは、次回測定時に受信機器と接続が成功したときにまとめて送信され、受信が確認されると自動的に消去されます。

この一時保管容量は、受信機器によって変更されることがあります。

データの一時保管

本製品は時計を内蔵しています。測定データは測定日時を含んでいます。

時刻は、受信機器側の時計の時刻に同期させるように設計されています。受信機器側の仕様を参照してください。

お知らせ

●注意

本製品に内蔵されている時計は、受信機器側の機能により、合わせられます。

測定中に時刻合わせが行われますが、この時刻は次回測定から反映されます。

測定をしましょう

3つの測定モード

本血圧計は3つの測定モードを装備しています

1

アプリを使用した測定 (P24)

専用アプリ (A&D Medical CONNECT) を使用し測定操作を行うモード。測定結果の長期的変動がアプリで確認できます。アプリにアカウント登録しない場合は、ゲストとして測定及びデータ保存されます。

2

アプリを使用しない測定 (P25)

本体のスタートスイッチより測定開始し、OLED に測定結果が表示されます

測定開始時にユーザーを選択することにより、データの保存が可能です。

ユーザー選択：最大6人 (5 アカウントと1 ビジター)

各ユーザーは血圧計とペアリングされたスマートフォンが必要です。

3

ビジターモード測定

上記 (2) のアプリを使用しない測定で、「0 Visitor」を選択して測定を行うと測定データは保存されません。

測定データを保存しない来客用などにお使いください。

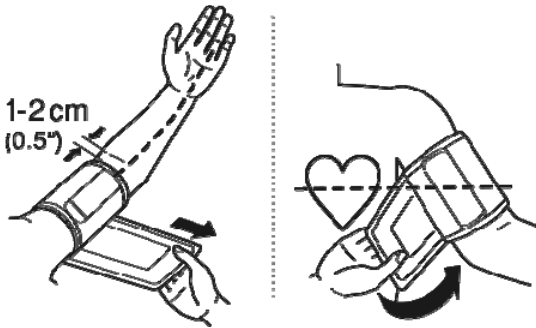
カフの正しい巻き方

下の方法で血圧計を左腕に正しく巻き、正しい姿勢で測定してください

1

カフの装着方法

下図のように、カフに左腕を通してください。
血圧計が左ひじの内側から 1-2cm (0.5 インチ) の所に来る
ようにしてマジックテープで止めてください。



血圧計と心臓が同じ高さになるのが正しい測定位置です。

測定をしましょう

アプリを使用した測定

アプリ（A&D Medical Connect）を使用した測定手順

1

カフを左腕に巻きましょう

P23 を参照し、血圧計を左腕に巻く。

2

血圧計とアプリをペアリングさせましょう

P19 を参照し、血圧計とアプリをペアリングする。

3

アプリの「開始」アイコンをタップし測定を始めましょう



「開始をタップ」 → 測定開始 → 測定終了

- アプリの開始アイコンをタップすると測定が開始されます。
- 測定終了まで姿勢を維持してください。
- 測定が終わると測定結果がアプリに表示され保存されます。
- 血圧計本体 OLED にも測定結果が表示され保存されます。
- 保存された血圧データ、長期的変動は A&D Connect Smart で確認することが出来ます。

アプリを使用しない測定

アプリ（A&D Medical Connect）を使用せず、血圧計本体のみで測定する手順

1

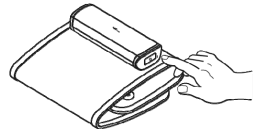
カフを左腕に巻きましょう

P23 を参照し、血圧計を左腕に巻く。

2

スタートボタンを押してユーザー選択しましょう

スタートボタンを押すと OLED 部に
A&D ロゴが 1 秒間表示されます
ユーザー選択画面でスタートボタンを
押し、ユーザーを選択してください。



3

自動で測定が開始します

ユーザー選択後、スイッチ押さない時間が約 3 秒間経過
すると自動で測定開始します

0mmHg が短時間点滅



測定が開始されます
測定終了まで姿勢を維持してください。



測定が終わると測定結果が OLED に
表示され保存されます。





最高血圧→最低血圧→脈拍の順に約 3 秒間隔で表示を
繰り返します。

それぞれ 10 回、約 1 分表示し自動で表示が消灯します。

測定に関するお知らせ

お知らせ

【測定に関して】

- 血圧測定を途中で中止させるときは、「アプリの測定中止」または本体「開始/終了」スイッチを押してください。
- 正しい姿勢で測定してください。(P10 参照)
- 加圧中にカフがゆるく巻かれていることを検出すると、 マークが点滅/点灯します、測定結果が正しくない場合があります。カフを正しく巻き直して、もう一度測定してください。
- 測定中に体動を検出すると、 マークが点滅/点灯します。測定結果が正しくない場合があります。測定中は身体や手を動かしたりおしゃべりをしないでください。もう一度測定してください。

【カフ装着に関して】

- 素肌に直接巻いてください。
- 厚手の着衣は脱いでから巻いてください。
- 左腕に巻くことができないときは、右腕に巻いてください。
- 血圧測定は動脈の血液の流れを一時的に止めるまで圧迫する必要があります。人によっては圧迫による一過性の赤い跡が見られることがあります。時間とともに消えます。また、圧迫により一時的に腕に痛みやしびれを感じることがありますが、カフを外してしばらくすると治ります。

お手入れについて

お手入れと保管

血圧計が汚れたときは、水や中性洗剤をしみこませた布を固くしぼって拭いてください。

汚れを拭き取った後、乾いたやわらかい布で、から拭きをしてください。

お手入れの注意

- ベンジン・シンナー・アルコールなどは使用しないでください。
- カフは、洗濯したり、ぬらしたりしないでください。

保管の注意

- 高温・多湿、直射日光、ホコリの多い場所は避けてください。

血圧について

血圧とは

血液は、心臓のポンプ作用によって左心室から動脈内に送り出され、大動脈 → 細動脈 → 毛細血管を循環して静脈血となって右心房に戻ってきます。

一般的に血圧と呼んでいるのは、動脈内を流れる血液のもつ機械的な圧力です。心臓が収縮し、その圧力によって血液が送り出されたときの血圧が最も高く最高血圧となり、逆に心臓が拡張して大静脈から血液が返ってきたときの血圧が最も低く最低血圧となります。

通常、血圧測定は上腕を測定部位として行います。

高血圧について

なぜ高血圧になるのか、実のところよくわかっていません。

高血圧は、本態性高血圧と二次性高血圧の2つの種類に分けられ、95%以上が本態性高血圧です。

二次性高血圧症は、血圧が高くなる病気によっておこる高血圧症です。腎炎や妊娠中毒、内分泌異常などの影響によります。この場合は、原因となっている病気を治せば血圧も自然に下がります。

一方、本態性高血圧症は、原因がはっきりせず、血圧だけが高い状態のことをいいます。長期にわたるストレスや、塩分の取りすぎ、肥満や遺伝的体質が重なり合って現れるようです。

なかでも遺伝の影響は大きく、両親が高血圧の場合は約60%、片親が高血圧の場合は約30%の確率で子供に高血圧の体質が遺伝するようです。血縁関係者に心当たりのある方は、注意が必要です。

降圧目標

高血圧治療ガイドライン2019では世代や疾病ごとに治療のための降圧目標が、診察室血圧と家庭血圧のそれぞれに設定されています。

降圧目標	診察室血圧	家庭血圧
・75歳未満の成人 ・脳血管障害患者 (両側頸動脈狭窄や脳主幹動脈閉塞なし) ・冠動脈疾患患者 ・慢性腎臓病患者(蛋白尿陽性) ・糖尿病患者 ・抗血栓薬服用中	130/80mmHg	125/75mmHg
・75歳以上の高齢者 ・脳血管障害患者 (両側頸動脈狭窄や脳主幹動脈閉塞あり、または未評価) ・慢性腎臓病患者(蛋白尿陽性)	140/90mmHg	135/85mmHg

高血圧治療ガイドライン2019

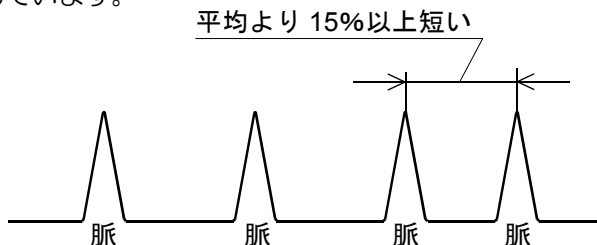
脈とは

心臓のポンプ作用によって押し出される血液の拍動が血管に伝わって感じられるのが「脈」です。

この脈は、心臓の上の方にある「洞結節」というところで作られた電気刺激が、心臓内の伝導路を通して心臓全体に伝わり、心臓の筋肉が収縮する作用により血液が送り出されることで発生しています。

IHB（Irregular Heart Beat: 不規則脈波）とは

IHB（不規則脈波）とは脈間隔の「ゆらぎ」を意味しています。測定中の脈間隔のうち、平均の脈間隔から $\pm 15\%$ 以上差のある脈をIHBとよんでいます。



脈間隔の「ゆらぎ」は、生理的なものから、心臓や、その他の疾患によるものまで、さまざまな要因でおこります。

お知らせ

- 一般的に脈間隔がゆらぐ生理的要因として、運動・体温上昇・加齢・体質・感情変化などが考えられます。

IHB マークとは

OLED 表示部の IHB マーク（15 ページ）は次の 2 つの場合に点灯します。

1. 測定中の脈間隔に、平均の脈間隔から±15%以上差のある脈があった場合。
2. 血圧測定中に、腕や血圧計を動かした場合。

IHB は不整脈？

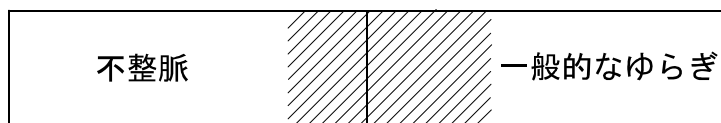
脈間隔のゆらぎ原因のひとつ「不整脈」は、脈を作り出す電気系統に異常がある場合に起こる病気とされています。

また、高血圧の人や、肺・甲状腺などに異常がある場合にも、不整脈は出やすいと言われます。

IHB マークが点灯しても不整脈かどうかは、医師による診断がないとわかりません。

お知らせ

- 何度測定しても IHB マークが表示される場合は、医師にご相談ください。



IHB マーク点灯範囲

血圧 Q&A

Q&A



病院で測ったときと、家で測ったときでは測定結果が違うのですが・・・



A. 病院では、落ち着いて測定できましたか？

医師や看護師に血圧を測ってもらうと、一時的に緊張して家庭で測るよりも20~30mmHg 高くなることがあります。



測定値が測るたびに違うのですが・・・



A. 毎日同じ時間帯に測定していますか？

正しい血圧管理のために、毎日同じ時間帯に測定してください。



A. 血圧はいろいろな要因で変動します

家庭で測定したときでも、次のようなときは測定値が変わることがあります。

- 食後の約1時間以内
- お酒、コーヒー、紅茶を飲んだ後
- 喫煙の後
- 入浴の後
- 運動の後
- 排尿、排便の後
- 会話



A. つづけて測定して、腕がうっ血していませんか？

腕は圧迫されると、手先に血液が溜まる、うっ血状態になることがあります。うっ血を治すには、腕を高く上げ、手のひらを握ったり開いたりしてください。

修理を依頼するまえに

故障かな？とおもったら

こんなとき	ここを確認	対処のしかた
開始／終了スイッチを押しても何も表示されない	電池が完全に消耗していませんか？	充電してください。 (☞16 ページ)
	充電ケーブルが接続されていませんか？	充電ケーブルを外してください。
	その他	リセットボタンを押してください。
圧力があがらない	電池が完全に消耗していませんか？	充電してください。 (☞16 ページ)
	カフを正しく巻いていますか？	カフを正しく巻きなおしてください。(☞23 ページ)
測定できない または測定値が異常に低い(高い)	カフを正しく巻いていますか？	カフを正しく巻きなおしてください。(☞23 ページ)
	測定中、安静にしていますか？	測定中は、話したり動いたりせず、安静にしてください。 (☞10 ページ)
	カフの高さは正しいですか？	正しい姿勢で座り、カフの中心が心臓の高さになるようにしてください。(☞10 ページ)
	—	不整脈の方や脈の弱い方は、測定できないことがあります。
測定のたびに IHB (不規則脈波) マークが表示される	測定中、安静にしていますか？	腕や体を動かさないようにして、もう一度測定してください。 (☞26 ページ) 何度測定しても表示される場合は、医師にご相談ください。

故障かな？とおもったら(つづき)

こんなとき	ここを確認	対処のしかた
USB 充電ケーブルを差し込んでも何も表示されない	本製品は USB 充電ケーブルを差した状態では動作しません。	USB 充電ケーブルを外してください。
そのほかの現象	病院での測定値と異なる	腕や体を動かさないようにして、もう一度測定してください。 (☎26 ページ)

お知らせ

- 表示された血圧値に関しては、医師にご相談ください。

技術資料

本製品は、医用電気機器の安全使用のための EMC（電磁両立性）規格 IEC60601-1-2:2014 に適合しています。EMC に関わる技術的な説明を以下に記載します。

注意

- 医用電気機器は、EMC に関して特別な注意が必要です。
- 携帯および移動形の高周波（RF）通信機器（例えば携帯電話）は医療用電子機器に影響を与えることがあります。指定以外のケーブルや付属品の使用は装置のエミッションの増加やイミュニティの低下をもたらすことがあります。
- 医用電気機器は以下に示す EMC 情報に従って、設置・提供する必要があります。

製造者による宣言とガイダンス -電磁エミッション-

本製品は以下に指定した電磁環境内での使用を意図している。

本製品の顧客または使用者は以下の環境下で本製品が使用されることを確認することが望ましい。

エミッション試験	適合性	電磁環境 ガイダンス
RF エミッション CISPR 11	グループ1	本製品は内部機能のためにのみRFエネルギーを使用している。従ってRFエミッションは非常に低く、近傍の電子機器に対して何らかの干渉を生じさせる可能性は少ない。
RF エミッション CISPR 11	クラスB	本製品は、以下を含むすべての施設での使用に適用する。含むのは、家庭用施設および家庭目的のために使用される建物に電力を提供する公共の低電圧用の配線網に直接接続された施設である。
高調波電流 IEC 61000-3-2	クラスA	
電圧変動/フリッカ IEC 61000-3-3	適合	

本製品と携帯系および移動形RF通信機器との推奨される分離距離

本製品はRF放射による妨害が管理されている電磁環境下での使用を意図している。本製品の顧客または使用者は、送信機の最大出力時に基づく、以下に推奨する携帯および移動RF通信機器と本製品との最小距離を維持することで、電磁干渉の阻止を促進できる。

送信機の最大出力 電力定格 (W)	送信機の周波数に基づく分離距離 (m)		
	150 kHz ~ 80 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	80 MHz ~ 800 MHz $d = 1.2\sqrt{P}$	800 MHz ~ 2.5 GHz $d = 2.3\sqrt{P}$
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23

上記に記載がない最大出力電力の定格の送信機に対しては、メートル (m) で表した推奨分離距離dは、送信機の周波数に対応する様式を用いて決定できます。等式におけるPは送信機製造者によるワット (W) で表した送信機の最大出力電力の定格です。

備考1 80MHzおよび800MHzにおいては、分離距離は高い周波数帯を適用します。

備考2 これらガイドラインは全ての状況に対して適用するものではありません。電磁拡散は建築物、物、人からの反射と吸収に影響されます。

技術資料（続き）

製造者による宣言とガイダンス -電磁エミッション-

本製品は以下に指定した電磁環境内での使用を意図している。

本製品の顧客または使用者は以下の環境下で本製品が使用されることを確認することが望ましい。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合性レベル	電磁環境ガイダンス
伝導RF IEC 61000-4-6	3 V rms 150 kHz ~ 80 MHz	3 V rms	<p>携帯形および移動形RF通信機器は、ケーブルを含むいかなる本製品の部分に対しても、送信機の周波数に該当する等式から計算された推奨分離距離より近付けて使用してはならない。</p> <p>推奨分離距離</p> $d = 1.2\sqrt{P}$
放射RF IEC 61000-4-3	3 V/m 80 MHz ~ 2.5 GHz	3 V/m	<p> $d = 1.2\sqrt{P}$ 80 MHz ~ 800 MHz $d = 2.3\sqrt{P}$ 800 MHz ~ 2.5 GHz </p> <p>ここでPは送信機製造会社による送信機のワット (W) で表した最大出力電力定格、d はメートル (m) で表した推奨分離距離である。</p> <p>電磁界の現地調査^{a)}により決定する固定RF送信機からの電界強度は、各周波数帯域^{b)}における適合レベルよりも低いことが望ましい。</p> <p>右記に記号が表示されている機器の近傍では干渉が生じる場合がある。</p>



備考1 80MHzおよび800MHzにおいては、高い周波数を適用する。

備考2 これらガイドラインは全ての状況に対して適用するものではない。
電磁波の伝搬は建築物、物、人からの反射と吸収に影響される。

- a) 無線電話基地局（携帯/コードレス）との陸上移動無線、アマチュア無線、AM・FM ラジオ放送およびTV放送の基地局のような固定送信機からの電界強度を正確に理論的に予測することはできない。固定RF送信機による電磁環境を正しく判断するには、電磁界の現地調査を考慮することが望ましい。本製品が使用される場所において測定した電界強度が上記の適用されるRF適合レベルを超える場合は、その本製品が正常動作するかを検証するために監視することが望ましい。異常動作が確認された場合には、その本製品の再編成または再設置のような追加対策が必要かもしれない。
- b) 周波数範囲 150Hz~80MHz に対して、電界強度は 3V/m 未満であること。

技術資料（続き）

製造者による宣言とガイダンス -電磁エミッション-

本製品は以下に指定した電磁環境内での使用を意図している。

本製品の顧客または使用者は以下の環境下で本製品が使用されることを確認することが望ましい。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合性レベル	電磁環境ガイダンス
静電気放電(ESD) IEC 61000-4-2	± 6 kV 接触 ± 8 kV 気中	± 6 kV 接触 ± 8 kV 気中	床は木材、コンクリートまたはセラミックタイルであることが望ましい。床が合成材料で覆われている場合、相対湿度は少なくとも 30% であることが望ましい。
電氣的ファーストランジェント/ バースト IEC 61000-4-4	± 2 kV 電源供給ライン ± 1 kV 入出力ライン	± 2 kV 電源供給ライン ± 1 kV 入出力ライン	電源電力品質は、典型的な商用または病院環境のものであることが望ましい。
電圧サージ IEC 61000-4-5	1 kV 作動モード ±2 kV コモンモード	1 kV 作動モード ±2 kV コモンモード	電源電力品質は、典型的な商用または病院環境のものであることが望ましい。
電力供給ラインにおける電圧ディップ、短時間停電、および電圧変動 IEC 61000-4-11	< 5% U_T (> 95% U_T のディップ) 0.5 サイクル 40% U_T (60% U_T のディップ) 5 サイクル 70% U_T (30% U_T のディップ) 25 サイクル < 5% U_T (> 95% U_T のディップ) 5 秒間	< 5% U_T (> 95% U_T のディップ) 0.5 サイクル 40% U_T (60% U_T のディップ) 5 サイクル 70% U_T (30% U_T のディップ) 25 サイクル < 5% U_T (> 95% U_T のディップ) 5 秒間	電源電力品質は、典型的な商用または病院環境のものであることが望ましい。 本製品の使用者が停電時の連続操作を要する場合、本製品の電源は無停電電源または電池から電力供給することが推奨される。
電源周波数 (50/60 Hz) 磁界 IEC 61000-4-8	3 A/m	3 A/m	電源周波数磁界は、標準的な商用または病院環境における一般的な場所と同レベルの特性を有することが望ましい。

備考： U_T は試験レベルの電圧印加前の交流電源電圧である。

仕様について

仕 様

販 売 名	エー・アンド・デイ デジタル血圧計 UA-1200BLE
型 名	UA-1200BLE
測 定 方 式	オシロメトリック方式
測 定 範 囲	圧力：0~299mmHg 脈拍数：40~180 拍/分
精 度	圧力：±3mmHg 脈拍数：読み取り数値の±5%以内
機 能	不規則脈波検出(IHB)、体動検出 カフゆる巻き検出、メモリ 100回×5
加 圧	自動加圧方式
排 気	電磁弁による自動急速排気方式
電 撃 保 護	内部電源機器 BF 形
電 源	DC3.7V (リチウムイオン電池)
電 池 寿 命	約 100 回 (満充電時、初期状態、室温23℃、 170mmHg 加圧の場合)
外 形 寸 法	幅 44 (mm) ×奥行き 26 (mm) ×高さ 126 (mm)
本 体 重 量	205g
動 作 温 湿 度	+10℃~+40℃、15~85%RH、800~1060hPa
保 存 温 湿 度	-20℃~+60℃、10~95%RH、700~1060hPa
付 属 品	取扱説明書 (保証書付)、添付文書 充電用 USB ケーブル
別 売 品	USB アダプタ：マルチプラグ付き AX-TB-283

仕様について

仕 様

医療機器 認証番号	301AHBZX00009000
類 別	機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一 般 的 名 称	自動電子血圧計
医療機器分類	管理医療機器
製造販売業者	株式会社 エー・アンド・デイ 住所：〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243 電話：0120-514-016（お客さま相談センター）
<p>本製品はJIS規格JIS T 1115（非観血式電子血圧計）および EMC規格IEC 60601-1-2：2014に適合しています。</p> <p>※お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。</p> <p>※本製品を廃棄する場合は、国または各自治体の規制に従い適切に処分して ください。</p>	

MEMO

A large rectangular area with rounded corners, containing 18 horizontal dashed lines for writing.

保証規定

● 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。

- 1 誤ったご使用またはお取り扱いによる故障または損傷
- 2 保管上の不備によるもの、およびご使用者の責に帰すと認められる故障または損傷
- 3 不適切な修理・改造および分解、その他のお手入れによる故障または損傷
- 4 火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源使用およびその他の天災地変や衝撃などによる故障または損傷
- 5 保証書のご提示がない場合
- 6 保証書にご購入年月日、ご購入店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 7 ご使用後の外装面の傷、破損、外装部品、付属品の交換
- 8 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障および損傷

● 保証書の再発行はいたしませんので大切に保管してください。

● 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

※ ご購入店にご持参いただく場合、または弊社お客さま相談センターにご郵送いただく場合の諸費用は、お客さまがご負担願います。

保証書

このたびは、デジタル血圧計をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。本製品が、取扱説明書に基づく通常のお取り扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じた場合は、本保証書を現品に添えてご購入店にご持参いただくか、弊社お客さま相談センターにご連絡願います。保証規定に基づき、保証期間内に限り無償で修理・調整いたします。

品名	エー・アンド・デイ デジタル血圧計 UA-1200BLE
型名	UA-1200BLE
お客様名	様
ご住所	□□□-□□□□
ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	(必ず販売店にて記入・捺印していただいでください。) 印
保証期間	ご購入日より1年間(消耗品を除く)

AND

株式会社

エー・アンド・デイ



〒170-0013

東京都豊島区東池袋 3-23-14 (ダイハツ・ニッセイ池袋ビル 5F)

製品のお問い合わせはお客さま相談センターへ

【受付時間】月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00

(祝日、弊社休業日を除く)

通話料無料 0120-514-016

〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243

(株) エー・アンド・デイ FE 課 修理係